

平成19年度 事務事業の見直しに係る有識者会議の意見

	担当課	対象事業	町の考え	有識者会議の意見	左記の主な理由・意見	その他意見
1	人事秘書課	町民カレンダー発行事業	廃止		行事予定を家庭のカレンダーに書き込めばよい。(2名) 大きな行事の年間予定を、3月号広報に折り込めば足りる(2名)。 保育園や学校でも年間行事を4月に配布している。 使っていないし、見ることもない。	各コミセンなどに100部くらい置いて、必要な方だけに配布したらどうか。必要数を把握して段階的に全廃したらどうか。 (上記意見に対し)作成部数が少なければ割高になるのではないかと。希望者が多ければ有料化も考えられるのでは。 あればあったで都合いい。 必要なのは公共施設の電話一覧だけである。 部数を減らして、今年度予算も減らせばよい。
2	人事秘書課	名誉町民功労金	縮小		一時金のみでよい。功績に対して1回支払えばよい。 現金支給に抵抗がある。一時金も現金でなく品物でよい。 一時金も10万円に減額すればよい。(3名) 長年の町長在職の功績は、退職金で足りる。 縮小で進めていけばよい。	功労金を支給していること自体知らなかった。 町長に限らず様々な人が様々な場所で活躍している。町民が納得できる額であることが必要である。
3	人事秘書課	ふれあい年始会	見直し	見直し多数 廃止意見あり	お茶のみでよい(3名)。しかも、1か所に置いておけばよい。 1年の想いを伝えるのが目的であれば、花などの経費をかけなくてもよい。 見直し提案額の全額削減でよい。 会場は窮屈でたまらない。いつも満杯状態で混雑している。テーブルを撤去すれば、もう少しゆったりと話ができる。(2名) 経費の問題ではなく廃止でよい。参加者の交流はほとんどない。 廃止との意見である。存続なら集うだけの会で十分である。	町民会館は飲食禁止のはず。飲食することに疑問がある。 町長の今年の抱負を聞くこともできる機会でもある。 ここに来るまでは廃止の意見であったが、年頭あいさつくらいはよい。 会自体は、開催した方がよい。 ペットボトルなどを配ったらどうか。
4	総務課	広報等配布委託事業	見直し		全地区に確認したが、「見直してもよい。民間委託した額と同額でも受ける。」ということだった。したがって、見直しでよい。	
5	総務課	交通災害共済事業	廃止	存続	公的な事業は安心感がある。民間の保険会社を選ぶのは勉強しないと分からない。 経費を削減して事業は存続させたらよい。 一気に止めてよいものか疑問である。時期早尚。 私たちでは判断できない。加入者に、その是非を確認すべきである。	経費のほとんどが郵送料なので、広報で周知するなど郵送を止めたらどうか。加入率は下がると思うが。 必要な方のみ申込書を配布すればよい。費用については、そういう形で削減できたらよいと思う。 ひとり暮らしの方や高齢者などが加入しているのであれば、その点が心配である。 加入する方は、東郷町の事業だと思っているのではないかと。
6	税務課	たばこ小売組合補助金	廃止		廃止。	
7	収納課	税の前納報奨金	廃止		廃止でよい。 年度当初の資金繰りが気になるし、新たな借入れの利息が心配であるが、資金繰りが可能であれば廃止でよい。(2名) 割戻しの制度はいらない。(2名)	新たな借入れが何度も続くようなら心配である。借入れ利息の方が安いのであればよいが。 近隣と比較して東郷だけ損と言われないように、足並みを揃えてはどうか。 前納者が各期納付に切り替える可能性もある。(2名) 収納率をどう考えるかである。
8	長寿介護課	高齢者社会見学事業	廃止		地区の役員も大変であり気苦労も多い。止めればよいと思っていた。 地域でも行っているの、町が実施する必要はない。 廃止でよい。町全体で行うものではない。	社会福祉協議会で、ひとり暮らしの花見事業を実施しているので、この事業を止めても全てなくなる訳ではない。
9	長寿介護課	高齢者敬老金支給事業	見直し		事業は継続とし、祝金でなく祝品でよい。 止めればよい。	慰問に行くことは賛成である。自分のために来てくれることは嬉しいものである。 80歳・88歳・99歳の方たちがいてこそ、今の地区があり、今の東郷町がある。

	担当課	対象事業	町の考え	有識者会議の意見	左記の主な理由・意見	その他意見
10	住民課	住民窓口サービスセンター運営業務	縮小		<p>予算額を発行件数で除すると、1件当たり1,000円かかっている。そこまで費用をかけて地域ごとに設置することに疑問がある。町民は納得がいかないと思う。</p> <p>2か所廃止の検討をすればよい。昼休み(12:30~13:30)もあり、住民サービスが徹底されていない。</p> <p>じゅんかい君を利用すれば100円で役場に行ける。2か所廃止だと不公平感があるので、4か所廃止したらよい。</p>	サービスセンターの発行件数が約8,500件であり、全て役場の窓口に来ると役場がものすごく混雑し、その体制が心配である。
11	学校教育課	中学生海外派遣事業	廃止	<p>廃止多数 反対意見あり</p>	<p>廃止理由が「効果の検証が困難・事業効果が不透明」とのことであるが、住民からすれば、そのような事業に経費をかけているのかと思ってしまう。これでは廃止すべき。</p> <p>一部の生徒だけの事業である。裕福な家庭しか参加できない。体験はよいことだが、18人10日間のみである。応募が少ないということは魅力がないということ。</p> <p>義務教育なのに、一部の生徒だけの事業には疑問がある。同じ額を使うならもっと有効に使ってほしい。</p> <p>縮小か廃止でよい。参加した生徒は感動して帰ってくるが、それを活かさないのも現実。外国に行くだけでなく、受け入れることでも交流の目的は達成できる。</p> <p>中学生という多感な時期に行うことは効果がある。国際交流なら価値があるし、現状の内容ではなく、行先や方法を変える(インドネシアとの交流など)など、魅力ある方向に持っていくべき。子供に関する予算を削減してほしい。</p> <p>人数を減らして費用削減ができるのであれば続けてもよい。</p>	<p>発表会などによりPRや成果を伝える機会が必要である。一般住民には全く分からない。</p> <p>一旦廃止となっても2度とやらないということではない。</p>
12	スポーツ課	町民体育大会開催事業	廃止		<p>廃止との持論を持っている。</p> <p>どちらかといえば廃止である。選手集めが大変であるし、勝負にこだわるなら止めたらいい。</p> <p>これだけ人数が多くなっている中での実施は難しい。廃止でよい。</p> <p>役員も大変である。練習中の怪我也心配であるし、子供を預かるのも大変である。</p> <p>選手集めが大変である。選手がいらないから役員が走る。選手はマンネリ化している。無理やり出してもらっているのが現状である。(多数)</p> <p>地域によっては、選手が出せる地区もあれば、出せない地区もある。</p> <p>P T Aの立場としては、選手集めが大変なので止めたい。特に中学生は嫌がる。もし、存続なら中学生だけでも止めてほしい。</p> <p>選手として実施したい気持ちもあるが、他の意味からは廃止である。</p>	<p>地域でもコミュニケーション不足や人間関係も希薄になっているので、それは食い止めないといけない。地区の活性化のためにも地区でやれることがあればよいし、補助金も支出して頂けたらよい。</p> <p>実施する前には止めようと言う人は多いが、いざやってみると、横のつながりができたり、新しい人とコミュニケーションが図れたりなど、やればやったでそれなりの価値がある。</p> <p>この大会に変わり、小学校区か中学校区くらいの単位で、体力づくり推進委員や指導員、区の役員、子供会などが地区でまとまって、地域住民が互いに顔を合わすことのできる、競争でない楽しいものと考えて頂いたらどうか。</p> <p>小学生には、何チームかで走る経験は必要かもしれない。</p> <p>大会でのスポーツ表彰もいらない。</p> <p>この事業の賛否は半々だと思う。</p>

#### その他の事業についての意見

何々運動(青少年健全育成、防犯、交通安全など)の「のぼり」は、毎年地区へ配布する必要はない。去年の「のぼり」でもまだ使えるものがある。希望する地区だけに、必要なだけ配ればよい。

事業の廃止や削減には限度がある。収入を増やすことも考えてもらわないといけない。都市計画の見直しや工場誘致なども検討して、少しでも歳入増につながるように検討してほしい。

巡回バスについて、各地区のコミュニティセンターには必ず回ってほしい。高齢者の大切な足となっているので、駐在員さんともよく相談された上で決めてほしい。

巡回バスにしても赤字であるし、廃止でよいと思っている。

中部水道企業団の災害用給水車は2~3台しかなく、東郷町には来ない。地震など「いざ」という時のために備えるものの整備も検討してほしい。

役場の自家用発電機も年1回は点検してほしい。

秋祭りの前には、地区で公園や道路の掃除・草刈を行うが、地区で掃除をした後に、役場の委託業者が草刈に来る。地区に対して、「いつ頃に行く」ということを連絡するなど連携をとってほしい。

草刈などは、「いつから行く」という予告看板を立てることがあるが、そういった情報は、早めに出した方がよい。